

平成二十年度 鹿児島市立鹿児島玉龍中学校

適性検査Ⅰ

(時間 四十五分)

《注意事項》

- 一 「はじめ」の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
- 二 指示があってから、問題用紙と解答用紙の決められた欄らんに受検番号を記入しなさい。
- 三 解答はすべて、解答用紙のきめられた場所に記入しなさい。
- 四 問題は声に出して読むではいけません。
- 五 印刷がはっきりしなかったり、問題用紙や解答用紙が足りなかったりする場合は、静かに手をあげなさい。
- 五 「やめ」の合図で、すぐに鉛筆を置き、問題用紙と解答用紙の受検番号を上にし、広げて机の上に置きなさい。

受検番号	
------	--

◆ 次の文章を読んで後の問いに答えなさい

〈 詩 略 〉 「紙風船」 黒田三郎 〉

〈 解説文 略 〉

（出典『詩の楽しみ』吉野 弘 著 岩波ジュニア新書）

【注釈】

※注一 惹かれる・・・強く心に残る、心をうばわれる

※注二 阻まれるはば・・・じやまをされる、行く手をさえぎられる

※注三 挫折させつ・・・うちくだかれる、心がくじける

※注四 放棄ほうき・・・途中で投げ出す、やろうとしていたことをやめる

※注五 包含ほうがん・・・つつみこむ、ふくむ

問一

筆者が述べる「落下」とは、どういうことですか。文中の言葉を使って、四十字以内でまとめなさい。

問二

——線部「希望自身の重さで（大きさに比例して重く）落ちてくる」とは、どういうことですか。筆者の考えだと思ふことを八十字以内で説明しなさい。

問三

あなたはこれまでの経験の中で、どのような希望や目標を持ち、それを実現するためにどのような努力をしてきましたか。「落下」という言葉を用いて、三百八十字以上、四百字以内でまとめなさい。（作文用紙の使い方にしたがって書くこと）